

2026（令和8年）年 3月31日	
福山市長様	
住所 福山市蔵王町 2-8-45	
団体名 蔵王学区まちづくり推進委員会	
代表者名 委員長 藤井 俊昭	
2025年（令和7年）4月 1日付け（福東地第1号）で交付決定のあった福山市地域まちづくり推進事業を、次のとおり実施しました。	
事業名 蔵王学区地域まちづくり推進事業	
実施場所 蔵王交流館 他	
事業費 1,757,257円	補助金額 1,713,000円
着手年月日 2025年（令和7年）4月 1日	
完成年月日 2026年（令和8年）3月 31日	
実施事業の経過及び内容 別紙事業内容報告書の通り	
事業成果 別紙事業内容報告書の通り	
添付書類 ① 収支決算書 ② 事業内容報告書 ③ その他市長が必要と認める書類（ 監査結果の写し ）	

〔様式12〕

2025年度（令和7年度）蔵王学区地域まちづくり推進事業 事業内容報告書


事業番号	事業名	詳細 (実施年月日、場所、参加人数)	課題に対する成果	今後の改善点・課題	事業の振り返りをした場
1	運営事業	まちづくり推進委員会の運営、東部文化フェスタへの参画 通年 蔵王交流館他 延100人	まちづくり推進委員会また事業の円滑な運営のため、役員会を随時行い行事等スムーズに遂行する事ができた。	積極的なまちづくり事業実施に向けて、事業の見直しや役員の負担軽減策などの検討。	総務部会
2	人権・生涯学習事業	人権教育講演会他 通年 蔵王交流館 64人 /回	講演会、研修会等を行い、人権意識向上を行った。	人権意識の向上に向けて継続的にPRを行い、事業の内容が周知、報告できるような方法の検討。	人権啓発推進協議会
3	生活安全に関する事業	地域安全、防災防火 防災避難訓練・研修会 通年 蔵王学区内他 延234人 通年 蔵王学区内 延248人	防火防犯では計画的なパトロールの実施を行った、自主防災フェスタではデジタルウォークラリーを実施、大人から子どもまで参加ができました防災意識の向上も行うことができた。	安心安全なまちづくりへ向けて継続的にPRを行い、デジタル等を活用し事業の内容が周知、報告できるような方法の検討。	消防団・防犯組合 自主防災組織
4	郷土文化保存活動	はね踊り保存継承 通年 蔵王学区内他 延500人	小学校でははね踊り保存継承活動の取り組みを行い、地域で披露することができた。	文化保存と継承、後継者不足の解消。	はね踊り保存会
5	環境保全活動	圃場の整備・種育成・苗配布・花いっぱい運動の推進 ごみ分別収集事業 町内一斉清掃 通年 学区内花壇 延200人 通年 蔵王学区 6・9・3月 各町内会	年間を通し、町内清掃を行い環境美化に努めた。また花苗を育成し各町内の花壇へ配布、花いっぱいのまちづくりの輪を広げる活動に努めた。	役員の負担軽減、また時候によっては花苗の生育環境が変わるため、季節に合わせた柔軟な対応（水やりや追肥など）が必要。	環境美化部会
6	地域福祉活動事業	健康推進 子ども育成事業 親子映画鑑賞会 高齢者居場所づくり あいさつ運動 通年 蔵王小学校他 延673人 通年 蔵王小学校他 延100人 6月 蔵王小学校 86人 /回 10・11月 蔵王交流館 延39人 通年 第1・3金曜日 延350人	全世代にスポーツによる健康推進を行った。また居場所づくり講座の中で世代間交流・親睦を広げる場を提供することができた。	参加型の事業は、よりたくさんの方が参加できるよう、また事業の内容が地域住民に発信・報告できるようなデジタルコンテンツの活用を行う。	健康福祉部会 体育会 子ども会 蔵王小学校PTA 蔵王学区福祉を高める会 老人クラブ松柏会
7	ボランティア活動事業	地域ボランティア清掃 世代間交流 通年 蔵王学区内 延240人 通年 蔵王小学校他 延240人	支援要請や活動場所の把握それに伴う活動支援。	ボランティアの高齢化による熱中症の心配、今後の支援に向けて人材育成を行う。	健康福祉部会 老人クラブ松柏会

監 査 結 果

2025年度（令和7年度）蔵王学区地域まちづくり推進事業の決算について、証拠書類及び関係帳簿の監査をいたしました結果、正確かつ適正に事務処理が行われていることを確認しました。

2026年（令和8年） 3月 31日

蔵王学区（町・地区）まちづくり推進委員会

監 査 藤 井 英 樹 

監 査 山 本 節 男 